## 自宅学習期間(4月15日~4月21日)課題一覧 2年次

自宅学習期間中も規則正しい生活を送り、学校の授業時程に合わせて、計画的に学習を進めましょう。休校明けによい学習のスタートを切るための準備期間です。

	科目	課題	その他
共通科目	現代文B	「桜」以外で季節の変化を感じるもの、季節特有のことを具体的に一つ取り上げ、その「もの」「こと」を見てどんなことを考えたり、どんな気持ちになったりするかをノートに3~5行くらいでまとめる。	前回のノートの続きに記入(ノートは 後日提出)
	日本史A	教科書p30~31をよく読み、次の3つの小単元を要約しノートに書きなさい。①ロシアという隣国②外国船の来航③対外政策の変化	ノートの前回の続きに
	現代社会	教科書p42~43の本文をノートに写す。(太字は色ペンで)	
	体育	ラジオ体操・体つくり運動を各自で行う	後日,ラジオ体操の試験実施
	保健	教科書を読み,ノート体育編(p112~p117)の穴埋め,記述問題を解く。※ノートがない場合は教科書P126~P133の内容を各自白紙のノートやルーズリーフを 準備して書き写す。	後日提出
	家庭総合	①教科書p106~109を読み,大切だと思うところにマーカーを引く ②日本の1月~12月までの行事食を調べる。 ③宮城県の郷土料理を一つ調べ、その料理の発祥についてまとめる。	②③は紙(ルーズリーフ等)に書いて 提出。 ★前回の課題を登校日(4/22)に 提出(ノートの場合は休校明けに提 出)
	数学Ⅱ	問題集『WIDE』p4~6	再開後,最初の授業で確認します
	総合的な 探究の時間	課題なし	
食家経教	科学と人間生活	a (平居) 教科書P59 ~61を読んで,すべての黒太字の単語の意味をノートにまとめる。 b (楯石) 教科書P106 ~109を読んで,すべての黒太字の単語の意味をノートにまとめる。	αとbの課題を別々のノートにまとめ る。 後日提出。
	コミュニケーショ ン英語 II	前回提示した課題を全て終わらせる。	後日提出
食農	農業と環境		
	総合実習		
	農業情報処理		
	食品製造		
	子どもの発達と 保育	教科書p142「さくいん」のか~こにある単語の意味調べ (辞書やインターネットを利用する)	ノートまたはレポート用紙に記入 最初の授業で前回のものとあわせて 提出
	生活と福祉	①教科書p6~12を読み、太字全てにマーカーを引く。 ②2018年の日本人の平均寿命(男・女)を調べる。 ③健康寿命を少しでも長くするためにはどうすればよいか考え、 100字程度でまとめる。	②③は紙 (ルーズリーフ等) に書いて 提出。
家庭	ファッション造形 基礎	教科書p47~48「製作のための用具」について名称を覚える。自宅にある場合は使用してみる。何をする道具なのかレポート用紙にまとめる。	レポート用紙に記入 最初の授業で前回の課題の布とあわ せて提出

フードデザイン	教科書の実習品から料理を選び、組み合わせた新たな献立(料理がいくつか集まったメニューのこと)を1つ考えなさい。ただし、教科書にある同献立から選べる料理は1つのみとする。選ぶ料理の種類は次の①から⑤のものとし、献立全体が調和したものになるようにすること。①ご飯もの②汁物③おかず(肉か魚介)④おかず(野菜)⑤デザート	
---------	---	--

業で提出。 の続きでレポート用紙等で 用紙、またはルーズリーフに出 の作文の課題についても登出。 - トに書き足して記入(ノート出)
用紙、またはルーズリーフに出り作文の課題についても登出。 
出り作文の課題についても登出。
合は前回の続きに書いても 日提出)
-フ可。後日提出。
したノート、後日提出。
ートの続きに書くこと。提出けです。
トチェックします。
最初の授業で確認します
とめて前回の課題と合わせ
, ,